

令和5年度第3回尼崎市入札監視委員会議事概要書

開催日時	令和6年1月30日（火）13時55分から16時20分まで		
開催場所	尼崎市上下水道庁舎4階 第5会議室		
出席委員	委員長 織田澤利守 委員 福田和美、小林幸子、品田智史		
議 事			
議題 1	委員長の選任等について 委員長の選出については、尼崎市入札監視委員会条例第5条第1項の規定により、委員の互選により、織田澤委員が委員長に選出された。また、職務代理者については、尼崎市入札監視委員会条例第5条第3項の規定により、織田澤委員長が、福田委員を指名し職務代理者に選任された。		
議題 2	R5年度上半期分市発注建設工事の抽出案件の審議について		
審議対象期間	令和5年度上半期分 令和5年4月1日 ～ 令和5年9月30日		
抽出案件	総件数 3件	一般競争入札	1件
		指名競争入札	1件
		随意契約	1件
委員からの意見・質問		委員からの意見・質問に対する回答	
1 一般競争入札で実施した「南武庫之荘改良住宅昇降機設置工事」においては、低入札価格調査対象であり、落札率が100%となっていることについてその詳細を確認したい。		1 本件の積算は、本市の営繕工事の積算基準に基づき積算を行っている。これまでは、エレベーター工事を数基単位で発注していたが、入札・不調が続き、計画どおりに進まなかった。このため、数基単位を一つにまとめ13基分とし、発注規模を大きくすることにより、積算等のスケールメリットや受注意欲が高まることを期待したものである。落札率が100%であることについては、市の設計書と事業者の工事内訳書との項目毎に金額が異なっており、全く同じ積算とはなっていない。工事が長期であることや物価高騰等を踏まえて応札したのではないかと考えている。	
2 指名競争入札の「魚つり公園事務所大規模改修工事のうち機械設備工事」について、応札者が1者であり、競争性は確保されていたのか。		2 本件の発注時期は、類似案件がほぼ同時期に数件発注されており、発注基準等級に基づき、指名競争入札者の13者を指名している。当該ランクは、各事業者が有する技術者数は多くはなく、他の工事内容、工期等を考慮する中で、各事業者が当該案件を回避したのではないかと考えている。	

<p>3 随意契約の「防災行政無線基地局改築等工事」については、他の業者を選定する余地はなかったのか。</p>	<p>3 本件工事については、既存の防災行政無線の設備を生かしながら、更新していくという方向性の中で、更新工事を行う場合に、当該業者以外が行った場合の障害やトラブルが発生した場合には、完全に保証対象外になっていることや、メーカー側からは、製品の機器の保守や点検、工事改修に係る内容は、メーカー側の製品機器に係るノウハウを持つ業者が他にいないことを確認している。</p>
<p>委員会による意見具申又は勧告の内容</p>	<p>意見、提言は特になし。 (これらの処理状況・事案は概ね適正である。)</p>
<p>その他</p>	<p>なし</p>